

名古屋大学プロジェクトギャラリー「clas」10周年記念シンポジウム

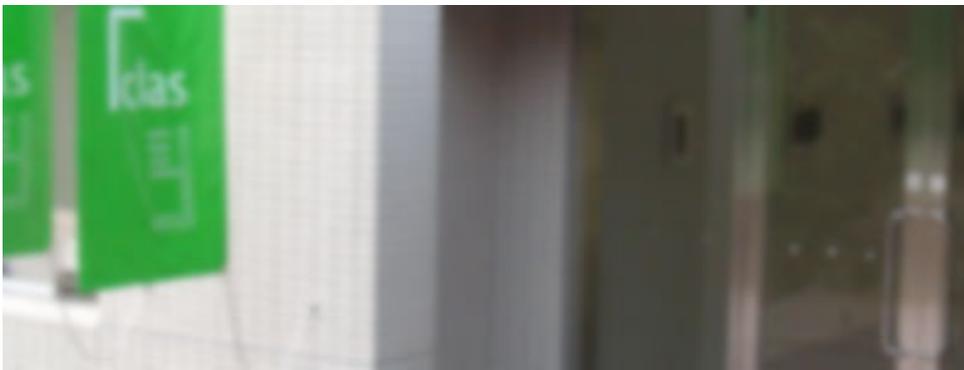
芸術と教養

ープロジェクトギャラリー「clas」のこれまでとこれからー

日時: 2017年11月25日（土）13時から18時

会場: 名古屋大学情報文化学部棟4FSIS3教室

入場無料・予約不要



名古屋大学教養教育院にプロジェクトギャラリー「clas」が誕生して、おかげさまで今年で10年になります。

このたびそれを記念し、シンポジウムを開催することとなりました。

パネリストとして、「clas」の生みの親である現名古屋芸術大学教授の茂登山清文先生、当時学生として教養教育院のアートプロジェクトに関わり現在は金沢21世紀美術館に学芸員として勤務されている野中祐美子さん、そして現教養教育院長の戸田山和久先生をお迎えし、「clas」のこれまでとこれからのについて議論していただきます。なお、当日は「clas」10周年記念展示もご覧いただく予定です。ご多忙とは存じますが、ご参加いただけましたら幸いです。

[パネリスト]

茂登山清文氏（名古屋芸術大学教授）

野中祐美子氏（金沢21世紀美術館学芸員）

戸田山和久氏（名古屋大学教授・教養教育院長）

[スケジュール]

13:00-14:30 第1部「アートから見た「clas」の誕生」

14:45-16:15 第2部「かわりゆく教養と「clas」」

16:30-17:30 プロジェクトギャラリー「clas」10周年記念展示見学

[主催]

名古屋大学教養教育院芸術系／名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」

お問い合わせ]

秋庭史典（名古屋大学大学院情報学研究科）akibaf@i.nagoya-u.ac.jp